



# 若者定住対策は

## 町ニーズを的確に捉え継続していく

も新たな計画を考えるのか。

**町長** 今年度初めて若者向け戸建て住宅を3棟建設する。

今回は、町単独の予算で若者に限定して入居を募集する。

若者の意見を集約して、来年度以降も継続していきたい。

**ふるさと定住課長** 若者に限らず定住促進に関しては、住宅の提供が大きな要因になると考える。

今後は、町ホームページや広報紙への掲載のほか、外部関係機関と連携し、空き家バンクの登録増を図る。

**問** 本年度予算で、グリーンハイツ田中の若者定住対策計画があるが、今後

**問** 空き家バンク制度の認知度が少ないが、現在の利用状況は。

**ふるさと定住課長** 現在、登録物件は16軒で、利用申込者は20名である。

申込に対し物件の数が少ない状況である。

**問** この制度を生かして、若者定住を中心につなげていく考えは。

## 充実した子育て支援は

## 町さらなる支援に向け取り組む

行っている。

他の自治体等では、社会福祉協議会やNPO法人等に運営を委託し、より安定した運営基盤を確保して保護者の負担軽減を図っているところもある。

今後、調査研究し更なる子育て支援の充実に取り組む。

また、老朽化している保育園においても、速やかに建て替えるなど園児の安全性の確保や保育園環境整備につなげていきたい。

**問** 学童保育の運営における保護者の負担軽減の考えは。

**こども未来課長** 現在、町からの委託金等の財政支援はあるが、運営は、クラブを利用する児童の保護者が

**問** 那須町第2期保育園運営適正化整備計画に基づき進められているが、今後、本町の保育園や子どもたちを取り巻く環境をどのように考えているのか。

**こども未来課長** この計画は先の計画を引き継ぐ形で策定した。今後、拡充していくサービス等は、0歳児乳児保育や延長保育を5園全てで、実施していく。

入居が期待される空き家（空き家バンク登録物件）

